

# 教委だより

No.428



令和2年6月30日

編集発行 富山県教育委員会  
発行人 教育企画課長



教育長の訓示



辞令を受け取る穴戸勝哉教諭



宣誓を行う高橋梨奈教諭



辞令を受け取る長澤優希教諭

## 新規採用教職員331名に辞令交付

県の新規採用教職員辞令交付式が3月31日(火)に富山県教育文化会館で行われ、331名が教職員としての第一歩を踏みだしました。

式では、代表者の穴戸勝哉教諭(富山市立山室中学校)と長澤優希教諭(八尾高等学校)が辞令を受け取った後、高橋梨奈教諭(魚津市立道下小学校)が「全体の奉仕者として、誠実かつ公正に職務を執行する」と宣誓しました。

伍嶋教育長は、社会構造の変化と激動の時代の中で、富山の教育の未来を切り拓いていくことに期待を寄せ、「フレッシュな感性や積極的な行動力を存分に発揮し、失敗を恐れずに、いろいろなことにチャレンジしてほしい」と訓辞しました。

### 令和2年度 採用状況

◆教員(養護教諭6名を含む)	324名
小学校	165名
中学校	82名
高等学校	30名
特別支援学校	47名
◆実習助手	5名
◆寄宿舎指導員	2名
◇合計	331名

### Contents (主な内容)

- 就任のあいさつ ..... 2p
- 新任室課長のあいさつ ..... 2p
- インフォメーション ..... 3p
  - 令和2年度 放送大学第2期生募集、わくわく古代チャレンジ2020
- 令和3年度 富山県公立学校教員採用選考検査の実施について ..... 4p

- 令和2年度 秋入学定時制高校入学者選抜について ..... 4p
- 若者地域貢献特別賞について ..... 4p
- 学校レポート(富山県立魚津工業高等学校) ..... 5p
- 総合教育センターNOW ..... 6p
- 「高志の国文学」情景作品コンクールについて ..... 8p
- 「ふるさとの優れた先人に学ぶ」作文コンクールについて ..... 8p
- リレーエッセイ(富山県教育委員会教育参事・小中学校課長) ..... 8p

## 就任のあいさつ



### 明日の富山を担う子どもたちのために

教育次長 清原 明宏

このたび、教育次長に就任しました清原です。微力ではありますが、富山県教育の発展のために尽力してまいります。

これからの時代は、Society5.0といわれる超スマート社会や人生100年時代の到来、グローバル化の一層の進展等、より一層、変化の激しい時代となると見込まれます。こうした中、社会から求められる人材像や学びの在り方も大きく変化することから、教育も時代の変化に即して柔軟に対応していく必要があると思います。

一方、次代を担う子どもたちが、時代を超えて変わらない価値のあるものを身につけることが重要であり、ふるさと富山県の歴史や先人が残した芸術、文学等を学ぶ中で、それらを大切に作る心も培われると思います。情報化や国際化が急速に進展する時代だからこそ、未来を生きる子どもたちには、夢や希望、高い志を持ち、困難にくじけずにしっかりと乗り越え、ふるさと富山に軸足を置きながら、県内はもとより全国や世界の舞台上で活躍してもらいたいと思います。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、先行きを見通すことが難しい時代ですが、このような時代だからこそ、子どもたちの「生きる力」を培うことが一層重要になるものと思います。子どもたちの幸せのために、少しでもお役に立てるよう努力してまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 新任室課長のあいさつ



### 未来を担う子どもたちのために

教育企画課長 松井 邦弘

6年ぶりに教育企画課に戻り、2度目の教育委員会の勤務となります。

平成28年3月に富山県の教育、文化および学術の振興に関する基本的な方針となる「富山県教育大綱」が策定され、今年度は、その改定時期となります。

超スマート社会や人生100年時代の到来など、教育を取り巻く環境は急速に変化していくなか、こうした社会情勢の変化を踏まえ、また、関係の方々の声を丁寧にお聴きし、連携を図りながら、教育大綱の改定やハード・ソフト両面からの教育環境の整備などにしっかりと取り組んでまいります。

甚だ微力ではありますが、教育県富山の良き伝統をしっかりと継承・発展させながら、未来を担う子どもたちのために全力を尽くしてまいります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



### 生涯を通じたふるさと学習の充実へ

生涯学習・文化財室長 吉田 学

生涯学習・文化財室では、幅広い県民の目的やニーズに応えるさまざまな学びの機会や場の整備と充実に取り組んでいます。その中の大きな柱が「ふるさと学習」です。富山の歴史や文化などを自ら学び、その成果が地域社会へ還元と活用されることが期待される「生涯学習」、富山の子どもや若者が健全で心豊かに育つよう、家庭や地域の絆を大切にしながら向上している「社会教育」「家庭教育」、そして富山の貴重な伝統文化を次の世代へ継承するとともに、その魅力を発信する「文化財保護・活用」などがあります。人生100年時代も迎え、このふるさと富山の学びをはじめとした多様な学びの充実、発展のため、微力ながら力を尽くしてまいりますので、よろしくお願いいたします。



### 教育活動環境の充実・働き方改革の推進に向けて

教職員課長 福島 潔

当課は、教職員の任免、給与、服務に関する事務等の所掌を通じて、本県の教育を担う組織が、円滑かつ効率的に機能するようサポートしていくことが役割であると考えています。

教育の現場において、本県の未来を担う子どもたちの健やかな成長と確かな学力の習得のため、それぞれの立場で日々ご苦労されている教職員の皆様方の声をお聴きし、微力ではありますが、教育活動環境のさらなる充実はもとより、働き方改革の推進に向けても努力してまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



## 困難に打ち克つ

教育参事・県立学校課長 佐野 友 昭

県立学校課は教育改革推進班、学事係、高校教育係、特別支援教育班から成り、それぞれ県立学校の教育改革の推進、就学支援等の学校事務全般、高校教育の充実、特別支援教育の充実などに取り組んでいます。

現在、新型コロナウイルス感染症により、教育現場にも深刻な影響を及ぼしています。4月16日には全都道府県に緊急事態宣言が発令され、本県においても県立学校の臨時休校期間が5月31日まで延長され、授業をはじめ、通常の教育活動ができない状況が続きました。6月1日には教育活動が再開しましたが、感染防止対策と児童生徒等の学びの保障との両立が求められています。

この困難な状況を学校と手を合わせ乗り越え、県立学校で学ぶ児童生徒等がふるさと富山に根っこをもち、たくましく未来を切り拓いてくれるよう、本県教育の充実、発展に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



## コロナ禍に打ち克つ

保健体育課長 橋本 隆

令和2年に入り、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、この影響を受けて、本県でも3月2日から県立学校で臨時休校の措置が取られ、児童生徒や教職員の皆さんには、自宅待機による家庭学習の実施などで多大なご苦労をおかけしました。

幸い、本県での感染状況は減少傾向になり、6月1日から県立学校が再開されました。子どもたちは、ようやく学校生活が始まり、少しはほっとしているのではないかと思います。

保健体育課では、学校再開後、感染リスクはゼロにすることはできないという事実を前提に、子どもたちや先生方の安全・安心の確保のため、ウイルスを学校に持ち込まない、学校内で感染させないための環境整備に全力で取り組んでおります。

今後とも、皆さんと力を合わせてコロナに打ち克ち、児童生徒が充実した学校生活を送れるように努めてまいりますので、格段のご協力をお願いいたします。



# インフォメーション

場所	内容	対象	募集人数	応募要領
募集締切	参加料	ホームページ	問い合わせ	

入学生  
募集

放送大学富山学習センター

☎0766-56-9230

令和2年度 第2学期生(10月入学生)の募集

期日 6月10日(水)～9月15日(火)  
(インターネット出願可)

放送大学は、インターネット等を通じて、働きながら1科目から学べる通信制大学です。上位免許や特別支援学校教諭免許状等を取得するための科目も開講しています。



放送大学 で検索

参加  
無料

富山県埋蔵文化財センター

☎076-434-2814

「わくわく古代チャレンジ2020」

期日 7月18日(土)～10月18日(日)

親子で楽しく学ぶ考古学教室です。刀鍛冶体験やまが玉づくり体験等の古代体験を通して、先人の知恵や技を習得します。6年生対象の考古学クラブも実施します。  
※6月に募集受付を行います。



「わくわく古代チャレンジ2019」の様子(刀鍛冶体験)

たくましく生きる力を持った“富山の子ども”をはぐくむため、意欲と情熱のある人を求めています。

### 検査の概要

#### 1. 受検区分

〔一般選考〕と〔特別選考〕(「社会人経験A」「社会人経験B」「教職経験」「特定資格」「国際貢献」「スポーツ実績」「障害者」「大学推薦」)

#### 2. 今年度実施の教員採用選考検査の変更点

- ①小学校、特別支援A・B(小)の第2次検査における実技検査を廃止します。
- ②第1次検査の一部を免除できる条件のうち、講師経験の要件を緩和します。
- ③受検種目に「栄養教諭」を追加します。
- ④特別選考「大学推薦」を受検種目「小学校」において導入します。

#### 3. 願書の受付期間 (※今年度の願書受付は、終了しました。)

令和2年5月8日(金)～6月1日(月)

#### 4. 検査期日

第1次検査

令和2年7月18日(土)・19日(日)

第2次検査

令和2年8月22日(土)・23日(日)

#### 5. 採用予定人数 330名程度

#### ★令和2年度 名簿登載状況

	小学校	中学校 高等学校	特別支援学校	養護教諭	総計
受検者数	257	416	57	52	782
1次合格者数	231	248	39	15	533
名簿登載者数	155	141	22	7	325

## 秋入学のチャンスがあります! 定時制高校

### 令和2年度 富山県立高等学校定時制の課程(単位制後期)入学者選抜について

#### 1. 実施校

新川みどり野高等学校、雄峰高等学校、志貴野高等学校、となみ野高等学校

#### 2. 志願期間

9月1日(火)から9月3日(木)までの間、毎日午前9時から午後4時までとする。  
ただし、9月3日(木)は正午までとする。

#### 3. 検査実施期日

9月10日(木)

#### 4. 合格者の発表

9月14日(月) 午後0時30分

#### 5. 連絡先

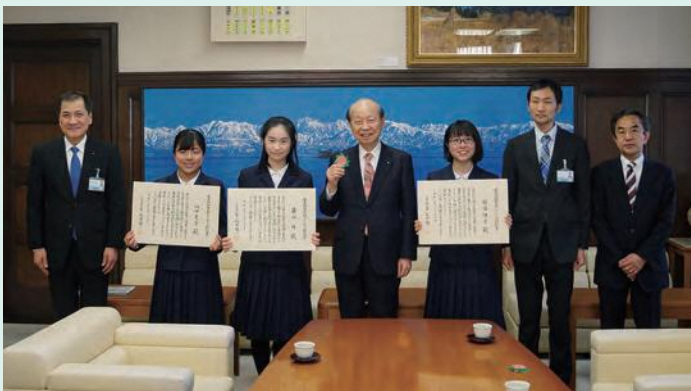
県立学校課 高校教育係 TEL (076) 444-3450 内線4615

## 若者地域貢献イメージアップ特別賞について

3月25日(水)、「算数・数学の自由研究作品コンクール」高校の部で最高賞の塩野直道賞を受賞した3名(富山中部高等学校探究科学科卒業生の舘盛陽香さん、藤山瞳さん、山口天音さん)に対して、「若者地域貢献イメージアップ特別賞」を贈呈いたしました。3名は、ねじり折り可能な最大角度や、折り方の総数を一般的な数式で表すことに成功するとともに、正八角形のねじり折りを応用して「ますのすし折り紙」を開発しました。地元企業(株式会社源)と連携することで、数学と富山県の魅力を組み合わせた素晴らしい学習研究により顕著な成果を収め、元氣とやまのイメージを強く発信し、本県への注目度の向上に多大な貢献をされました。贈呈式後の歓談においては、知事や教育長とともに「ますのすし折り紙」を作成しました。



石井知事と歓談の様子(「ますのすし折り紙」を作成)



学校におじゃまして取材し、みなさんに各校の取組の様子をお届けします。

## 学校レポート

# 「ものづくり」の スペシャリストをめざせ！ ～新たな才能の発見～

Uozu Technical High School 魚津工業高等学校

魚津工業高等学校は、昭和37年、前身となる魚津高等学校電気課程・工業化学課程・機械課程から、機械科、電気科、工業化学科、化学工学科の4つの学科をもつ工業高校としてスタートしました。現在は、機械科、電気科、情報環境科（電子機械コース・化学工業コース）の3つの学科をもつ新川地区唯一の工業高校です。

魚津工業高校では、地域産業の発展を担う人材の育成を目指し、技術革新のめざましい時代の要求に即応できるよう施設・設備の拡充が続けられています。平成24年からの5年間で完成した電気科、機械科、機械科・情報環境科の3つの実習棟を訪ねて印象的だったのが、どの実習室も新しくきれいであるとともに、整頓され、床には材料の削りくずや油等が全く落ちていないことでした。その素晴らしい環境の中、「ものづくり」や「環境問題」を学び、地域も巻き込んだ実践活動に取り組んでいること、国家検定等の様々な資格を取得し、卒業後は、ものづくりをはじめとした様々な分野で即戦力として活躍できる人材を育成していることが魚津工業高校の特色と言えるでしょう。

さて、「魚津工業」といえば、ラグビー部やアーチェリー部などの全国大会への出場や、県の強豪校である野球部の活躍などがよく知られていますが、文化・研究の面でも、環境科学部、電気工学部、機械工学部等が全国レベルの活躍をしています。その一端を紹介します。

環境科学部は、河川の水質調査や大気汚染調査等の環境保全に注目した研究活動をしており、「海洋プラスチックを用いた汚染水処理技術に関する研究」は、高校生による環境安全とリスクに関する自主研究活動支援事業に採択され、優秀校（全国で7校）に選ばれました。また、機械加工の技術を磨いてロボット力士を製作し、H30年度はロボット相撲の全国大会に出場しました。

電気工学部では、「Ene-1 GP SUZUKA KV-BIKE チャレンジ」（鈴鹿サーキットで行われる充電式単三乾電池で走る自転車レースの全国大会）に6年連続で出場して、昨年度は、高校部門に出場した2チームが1位と3位になり、ともに表彰台に上がる快挙を達成しています。

機械工学部は、2台のロボットで課題をこなす全国高等学校ロボット競技大会において3位に、また、全国工業高校製図コンクールに参加した生徒が最優秀特別賞（全国で10人）に選ばれています。

それぞれの活動と同時に、環境問題への啓蒙活動や小学生にものづくりの面白さを伝える教室の開催、ボランティア活動等、地域への貢献も素晴らしいものがあります。

5月19日に訪問した際には、これから生徒が全力で、学習と部活動に取り組み、友と青春を謳歌できるよう、先生方が準備を進めておられました。この日は、3年生が久しぶりに登校する日で、校舎内に生徒の元気なあいさつが響いていました。

「実習室が材料や製作物で一杯になるくらい、生徒たちに授業や部活動で思いっきり活動してほしいです。これからです。」と力強く語る先生方の姿はとても印象的で、これからの魚津工業高校のさらなる輝きにつながっていくように感じました。



全国ロボット競技大会の様子（機械工学部）



海洋プラスチックを用いた汚染水処理技術に関する研究の様子（環境科学部）



Ene-1 GP SUZUKAの様子（電気工学部）

# 総合教育センター **NOW**

## 科学情報部

### 科学技術教育普及活動「サイエンスカー訪問活動」のご紹介 ～楽しい!おもしろい!観察・実験～

科学情報部では、科学技術教育普及活動として「サイエンスカー訪問活動」と「理科実験・観察訪問研修」を行っています。

サイエンスカー訪問活動は、希望する小学校を対象に、理科工作や観察・実験を行うものです。今年度も各種実験機材を積んだサイエンスカーが県内を走り、ユニークで楽しい活動を行います。

#### 対象

児童数120名以下の県内小学校  
及び義務教育学校前期課程

#### 期間

2学期を予定

#### 内容

(低学年) しゃぼん玉遊び、空気遊び  
(中学年) 小さな生き物の観察、  
電気遊び  
(高学年) 簡易モーターづくり、  
バーチャル火山噴火 等



空気遊び



小さな生き物の観察



簡易モーターづくり



バーチャル火山噴火

## 教育研修部

### 令和2年度若手教員研修(初任者研修会)・新規採用教職員研修会

令和2年度若手教員研修(初任者研修会)及び新規採用教職員研修会の、4月3日(高等学校・特別支援学校教職員)・9日(小中学校教職員)・16日(学校栄養職員)の開講式は、新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されることから中止となり、勤務校において、研修をスタートすることとなりました。

なお、総合教育センター等で予定していた8月までの研修は、参考資料を基に各校の初任者研修指導教員等の指導のもと、代替研修として実施されています。児童生徒との本格的な活動に向けて、OJTを中心とした実践的な研修が積み重ねられています。

今後は、次のような研修を行う予定です。



授業におけるICT活用(小・中)



情報教育(高)



研修のまとめ

## 教育相談部

本人や保護者、学校関係者からの相談をお受けします。

子ども育成

月・金曜日 : 13:00~17:00  
火・水・木曜日 : 9:00~17:00  
E-mail : soudan@tym.ed.jp

特別支援教育

- 富山県内の小学生、中学生、高校生を対象にしています。
- 発達に心配のある乳幼児についても相談をお受けします。
- 電話相談と来所相談があります。(来所相談は電話での予約が必要です)

### 【学校生活等に関する相談】

相談専用 TEL (076) 444-6167

#### 不登校・学業・進路

- ・登校しぶりがある
- ・学校生活になじめない
- ・進路について悩んでいる など



### 【発達に関する相談(特別支援教育)】

相談専用 TEL (076) 444-6351

#### 発達・学業・就学

- ・言葉が遅れている
- ・勉強についていけない
- ・就学先に悩みがある など



#### 人間関係・気になる行動・家庭教育

- ・友達とすぐにトラブルになる
- ・生活態度や習慣が気になる
- ・反抗的である
- ・ゲームに依存している など
- ・順番を待つのが難しい
- ・一方的に話す
- ・急に予定が変わるとパニックになる
- ・特定の物や事柄にこだわる など



子供の成長や子育てに悩んでいる保護者がおられましたら、お気軽にご相談ください。

時代を生きた先人のこころをあなたの感性で表現しよう

## 令和2年度「高志の国文学」 情景作品コンクール 作品募集

- ① 文芸部門（散文・詩・短歌・俳句）
- ② 美術部門
- ③ 写真部門

美しく豊かな富山の自然や風土の中で育まれた富山ゆかりの「高志の国文学」に触れ、心に残る情景や心情を表現した中学生・高校生の作品を募集します。

応募期間は6月15日(月)～9月4日(金)です。詳しい実施内容等については、募集要項や県のホームページをご覧ください。



昨年度 美術部門 知事賞  
(高校生の部)「杉沢の沢杉」



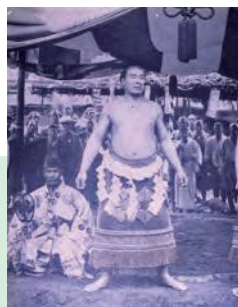
昨年度 写真部門 知事賞  
(中学生の部)「未来へ！」

## 「ふるさとの優れた先人に学ぶ」作文コンクール 作品募集

学校や家庭、地域でふるさとの優れた先人の生き方について学び、感じたこと、併せて自分自身の将来の夢・希望などについて書いた小学校、義務教育学校、特別支援学校小学部5・6年生の作文を募集します。 ■原稿用紙(400字詰)3枚程度

応募期間は、6月1日(月)～9月11日(金)です。詳しい実施内容等については、募集要項や県のホームページをご覧ください。

- ・ふるさとの先人を紹介した読本や冊子等を活用した学習を通して
- ・郷土の先人の偉業や生き方について調べる学習を通して
- ・郷土の偉人が関わったものや事柄を見学して
- ・文化・芸術などの分野で活躍した富山県出身の先輩方の生き方を見て



大相撲 第22代横綱「太刀山」  
(富山市郷土博物館蔵)

## リレー エッセイ

### 新しい挑戦

富山県教育委員会 教育参事・小中学校課長 近藤 智久

父親が少し体調を崩したことをきっかけに、この春から畑仕事をするようになった。元々田んぼであったところを畑に転用したもので、それなりの広さがある。

5月は、毎朝のようにほうれん草や春菊、えんどう豆の収穫が続いた。今頃になるとトマトやナスの世話やニンジンの間引きにネギの植え替え、それから、玉ネギもいよいよ収穫の時期を迎える。本当ならば毎日畑に出て、少しずつ作業を進められればいいのだが、なかなかそうもいかず、週末にまとめてやるものだから作物の育ちに追いつくのが大変である。

おまけに先日などは、トマトの手入れ具合を父親に見てもらったところ、脇芽の摘み残しがずいぶんあるとあきれられてしまった。これまでも父親の畑仕事を少し手伝っていたこともあって高を括っていたのだが、まったくいけなかった。ささっと作業を進める父親の手際の良さと目の確かさには改めてかなわないと思った。

四十の手習いという言葉があるが、五十代後半にしての新しいチャレンジである。近頃はご近所の畑仕事に目が行くようになったし、天候や季節の変化にも敏感になってきたようである。何より作物が育ってくるとなんだかうれしくなる。勉強しなければならないことはまだまだたくさんあるが、少しでも早く独り立ちして父の畑を継いでいけるようになりたい。



#### ■執筆者プロフィール

高岡市出身  
平成26・27年度 高岡市立戸出中学校長  
平成28～30年度 教職員課主幹  
平成31年度 小中学校課長  
令和2年4月～ 現職